

<http://www.minamih.net/>



12・5・27(日)
南NEWS NO12

昨日は各校で運動会がありました。矢上は横二小で今年は講師として1年生を教えているので横二小の運動会に参加しました。午後になって暑くなりましたが良いコンディションに恵まれ、子ども達は練習の成果を発揮していました。特に印象に残ったのは、5・6年生の組み体操です。先生の笛やかかけ声もなく、聞こえるのはBGMと子ども達のかかけ声だけ。そして、子ども達の演技に感動する保護者の歓声。

本部の先生達もみんなハンカチで目を拭う仕草。私はサングラスをかけていたので水が溢れるまま…。30数回組み体操を観て、指導もしてきましたが、今まで観たことのない斬新な演出・演技、達成の喜び、いっぱいの子どもの表情・姿に感動したのです。

指導者は勉強しないとイケないな、と改めて実感しました。“学ばざる者教えるに能わず”を組み体操を指導した若手教員にまた教えられたのです。

by 南のアンパンマン

飛田です。法政大学杯も準優勝でした。南大沢を破るためには、もう少し時間が必要ですね。

法政大学杯少女 (5/20 法政大学)

<予選リーグ>

○南八王子 対 大沢 2-0 (前半1-0)

○テーマ 積極的にゴールを狙う、1対1で負けない、判断を速く(周りを見る)

得点者 井上さん、片寄Yさん

蹴り返してくる相手に落ち着いて対処できました。先週から始めた小沢Mさんと井上さんのダブルセンターバックですが、とても安定しており、コンビネーションもまずまずです。決して蹴り返すことなく、つなぐサッカーも身につけてきました。前半の得点は井上さんのオーバーラップから。ゴール前の混戦からこぼれてきたボールを落ち着いて決めてくれました。

多くの時間、ボールを支配できましたが、得点が少ないのはシュートが雑だからです。枠を外す、キーパー正面というシュートが多すぎました。もう少し精度を上げたいものですね。



○南八王子 対 町田相原 4-0 (前半1-0)

○テーマ 積極的にゴールを狙う

得点者 片寄Yさん(3)、村田さん

この試合も課題はシュートの精度です。せっかく崩して良い形を作っているのに、フィニッシュが雑で、ベンチや応援席がズッコケてしまう場面が多すぎました。シュート前にキーパーの位置を一瞬で良いので確認すること、インステップよりインサイドキック、そしてできればゴロのシュートで枠を外さないができれば、もっと得点が増えると思います。

この試合では片寄Yさんからの速いクロスにゴール前でうまく反応してゴールに押し込んだ村田さんのシュートはとても素晴らしかったと思います。

○南八王子 対 鹿島 3-0 (前半3-0)

○テーマ 積極的にゴールを狙う

得点者 片寄Yさん(3)

引き分け以上で決勝戦進出が決まるこの試合では、前半に片寄Yさんが3点も取ってくれたので、後半は片寄Yさん、小沢Mさん、井上さんを下げてしまいました。少し心配ではありましたが、センターバックの村田さん、片寄Mさんは完璧に守りきりました。GK飯島さんの堅守も光りました。サイドバックの矢久保さん、大塚さんはタイミング良くオーバーラップから攻撃参加できました。漆間さん、平山さんはMFとして走り回り、攻守に貢献しました。曾根さん、山宮さん、伊藤A、Kさんは、ドリブルで突破しようとする意識がとても出てきましたね。激しくチェイシングしながらボールを奪うことも徐々に身につけてきました。伸び盛りなので、もっともっとチャレンジしよう。どんどんうまくなりますよ。

<決勝戦>

○南八王子 対 南大沢 0-2 (前半0-1)

○テーマ アプローチを速くして、相手を自由にしない

2週連続の決勝戦の相手は南大沢。一人一人の技術が高く、自由にプレーをさせてしまうと、まず止められないので、アプローチを速くしてパスの出所を抑えることをテーマにします。序盤は全員の足もよく動いて、想定していたような展開に持ち込めます。攻撃はボールを奪ってから素早いカウンター。村田さんや漆間さんの果敢なフォアチェックや片寄Mさんの献身的なランでボールを奪うと片寄Yさんにボールを集めます。何度か片寄Yさんが飛び出して決定的なチャンスをつくります。片寄Yさんに前を向かせるとさすがに簡単には止められません。こうしたチャンスから得た25mのフリーキックや左ポストを叩いたシュートが決まっていれば、流れが変わったかもしれませんが簡単には上手くいきません。相手を褒めるべきだと思いますが、個人技で中央突破を許してそれが失点につながり、前半を終えます。

後半も戦い方は同じです。はじめはボールを持った相手を自由にさせないアプローチがしっかりとできていました。ボールは支配されますが、最終ラインで小沢Mさんや井上さん、矢久保さんがシュートを打たせません。ただしだんだんスタミナが切れて、少しづつプレーがずれてきます。マークが甘くなり、アプローチが少し遅くなったところで、中央から右サイドにスルーパスを通させてしまい、キーパーと1対1に。GK飯島さんがタイミングよく前に飛び出してくれましたが、その脇を上手く抜かれて失点してしまいました。攻撃面では余裕がなくなりただ蹴るだけとなり、ボールが有効につながらなくなります。片寄Yさんの飛び出しから得た左サイドのフリーキックが唯一のチャンスだったと思います。試合はそのままタイムアップ。



2週連続の準優勝は残念ではありますが、よくやったと思います。そして決して追いつけない差ではないと思います。全員が少しづつレベルアップすれば良いのです。次はがんばろう。 by 飛田コー子